



# BELK-S firstセット

**SG**  
マーク  
認定製品

取扱説明書

保証書

ご使用前に、取扱説明書（本書）をよくお読みの上、正しくお使い下さい。  
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に必ず保管して下さい。

# 取扱説明書 INDEX

## ご使用の前に

---

|                     |    |
|---------------------|----|
| ご使用時期の目安 .....      | 03 |
| 安全にお使いいただくために ..... | 04 |
| 各部の名称 .....         | 05 |
| 連結方法 .....          | 06 |

## 各部の説明

---

|                      |    |
|----------------------|----|
| ヘッドサポート .....        | 08 |
| スリーピングフード .....      | 09 |
| シーズンカバー .....        | 10 |
| 安全ベルト .....          | 10 |
| firstパーツのサイズ調節 ..... | 11 |
| ウエスト調節ファスナー .....    | 13 |
| ウエストポーチ .....        | 13 |
| ストラップ・バックルの調節 .....  | 14 |

## 付属品

---

|                 |    |
|-----------------|----|
| ベルトカバー .....    | 16 |
| 前向きよだれカバー ..... | 16 |

## 装着方法

---

|                   |    |
|-------------------|----|
| firstパーツ使用時 ..... | 17 |
| ヒップシートキャリア .....  | 23 |
| ヒップシート .....      | 31 |

|             |    |
|-------------|----|
| 収納・保管 ..... | 32 |
|-------------|----|

|               |    |
|---------------|----|
| 点検・お手入れ ..... | 34 |
|---------------|----|

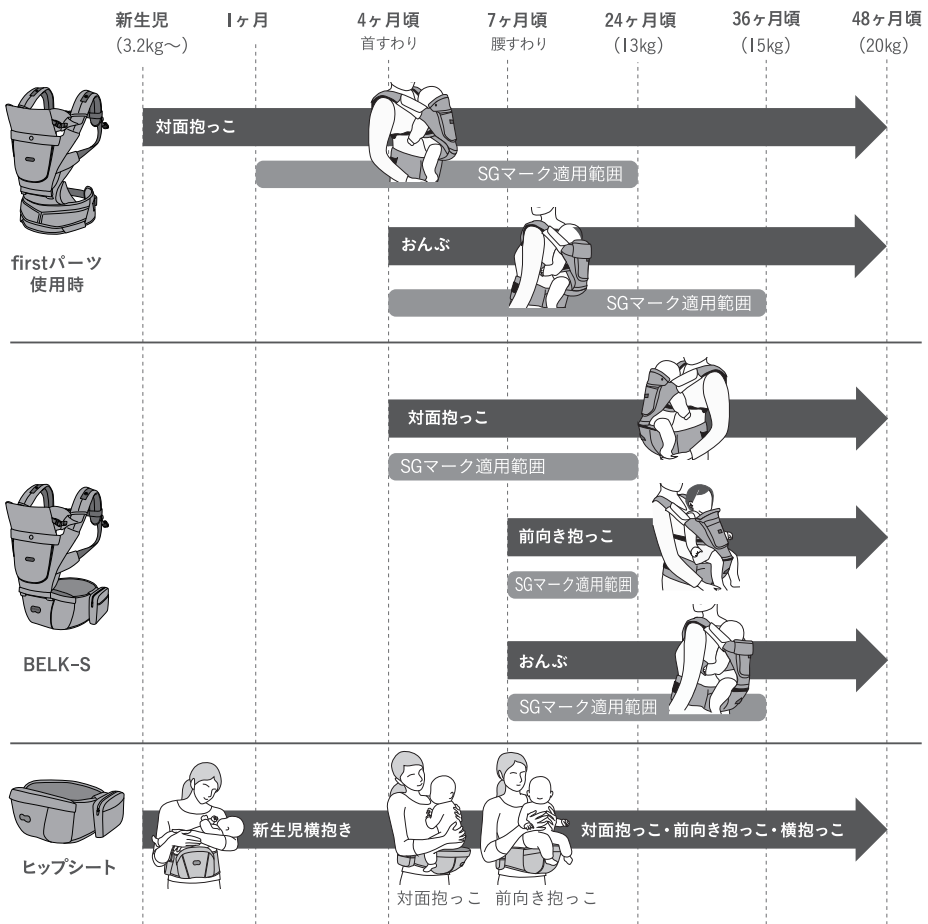
|             |    |
|-------------|----|
| Q & A ..... | 35 |
|-------------|----|

|               |    |
|---------------|----|
| SGマーク制度 ..... | 36 |
|---------------|----|

|           |    |
|-----------|----|
| 保証書 ..... | 37 |
|-----------|----|

# ご使用の前に

## ご使用時期の目安



ヒップシートでのご利用はSGマーク制度(賠償制度)の対象外です。  
抱っこひも利用時のSGマーク制度の適用対象月齢は以下の通りです。

firstパーツ使用時

- 対面抱っこ : 1ヶ月~24ヶ月(体重13kg)まで
- おんぶ : 首がしっかりすわった4ヶ月~36ヶ月(体重15kg)まで

BELK-S

- 対面抱っこ : 首がしっかりすわった4ヶ月~24ヶ月(体重13kg)まで
- 前向き抱っこ : 腰がしっかりすわった7ヶ月~24ヶ月(体重13kg)まで
- おんぶ : 腰がしっかりすわった7ヶ月~36ヶ月(体重15kg)まで

## 安全にお使いいただくために

### 表示内容について

「警告」「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、事故の大きさにより区別されるもので、大変重要な内容です。必ずお守り下さい。

**▲ 警告** 誤った取扱いをすると  
死亡または重傷を負うおそれのある内容です。

**▲ 注意** 注意事項を守らないと  
軽傷を負ったり物理的障害が生じるおそれのある内容です。

### 使用上の注意

#### ▲ 警告 落下の危険性

- ・お子様が開口部から落下するおそれがあるため、着脱の際や身体を傾ける場合にはお子様が落下しないよう手で支えて下さい。しゃがむ時は、お子様の頭が下向きにならないよう、腰ではなく膝を曲げて下さい。
- ・各部にあるバックルは確実に留め、ベルト・ストラップの長さをお子様や使用者に合わせて正しく調節して下さい。誤った使用方法によりお子様が落下するおそれがあります。
- ・本製品を使用中に、大きく前かがみになったり反ったりしないで下さい。お子様が滑り落ちるおそれがあります。
- ・落下防止のため、安全ベルトは必ず付けて下さい。

#### ▲ 警告 窒息の危険性

- ・生後4ヶ月未満の乳児は、使用者の身体に顔を強く押し当てられた場合に、本製品で窒息するおそれがあります。
- ・お子様を使用者の身体に強く縛り付けずに、お子様の頭部を動かせる余裕があるように装着して下さい。
- ・お子様の状態に注意しながら使用し、気道をふさぐことがないようにして下さい。

#### ▲ 注意 着脱の注意点

- ・着脱は可能な限り低い姿勢で安全な場所で行って下さい。また、人に介添えてもらうのが望ましいです。おんぶの時は特に注意して下さい。
- ・使用前にバックル等の固定部が確実にとめられている事を確認して下さい。特に背中や胸の上部バックルは必ず確認して下さい。また、バックルが1箇所でも破損等でうまく固定できない場合は直ちに使用を中止して下さい。
- ・装着後も各ベルトの緩みがないかを確認して下さい。
- ・抱っこで使用する場合、お子様の頭部で使用者の前方、特に足元の視界が妨げられないよう装着し、歩行時も注意して下さい。
- ・首のすわらない乳児に使用する場合は、「firstパーツ使用時」で使用し、使用者とお子様向き合う「対面抱っこ」のみでご使用下さい。

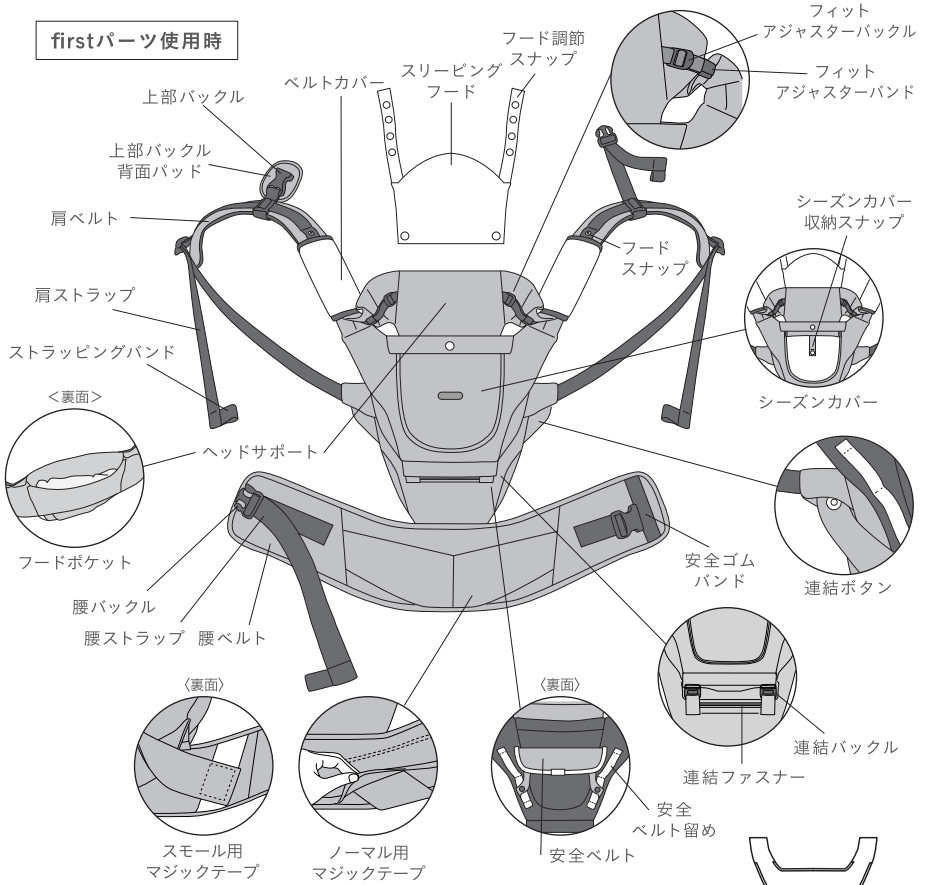
#### ▲ 注意 使用に際しての注意点

- ・早産児及び呼吸器疾患のあるお子様は、生後1ヶ月であってもご使用をお控え下さい。
- ・バックルの開口部にお子様の手指が入らないように注意して下さい。隙間に指が入って抜けなくなったり、ケガの危険性があります。
- ・思わぬケガや破損を防ぐために、本製品を使用しない時も、バックルは凹凸を確実に差し込んだ状態で保管して下さい。
- ・授乳後30分位はお子様のおなかを圧迫することがあり、消化吸収を妨げ、嘔吐のおそれがあります。消化吸収を助けるために使用しないで下さい。
- ・連続して使用する場合は、体調の変化や装着状況を確認する必要があるため、2時間以内の使用が望ましいです。
- ・体調がすぐれない時や、身体に痛みを感じたら使用をお控え下さい。
- ・家事をしながら使用する場合は、お子様の様子に注意して下さい。屈んだ際の転落や調理中のやけどなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・自動車、オートバイ、自転車では使用しないで下さい。

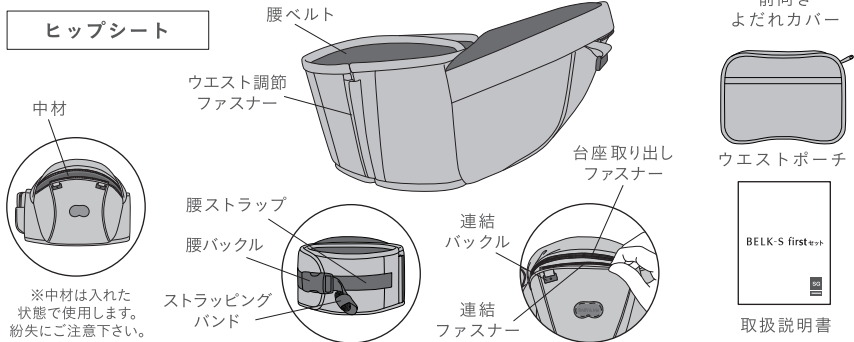


## 各部の名称

### firstパーツ使用時

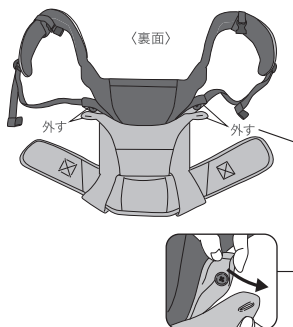


### ヒップシート



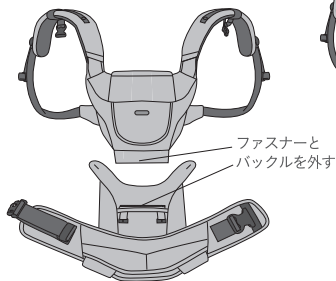
## 連結方法

firstパーツ使用時からヒップシートキャリアへの切り替え

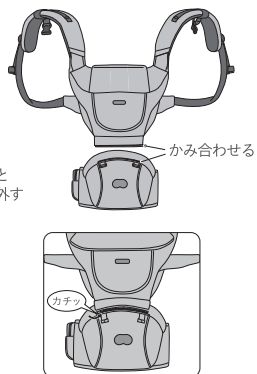


- 1 裏面の左右の連結ボタンを外します。

出荷時はfirstパーツ使用時になっています。

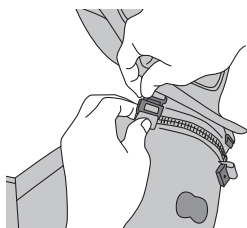


- 2 表面の連結バックルと連結ファスナーを外します。

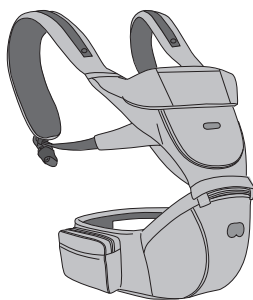


- 3 上部パーツとヒップシートを連結ファスナーで留めます。

ファスナーを閉め切ったところで、持ち手が「カチッ」という音がするまで倒してください。

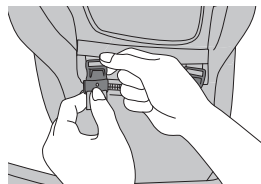
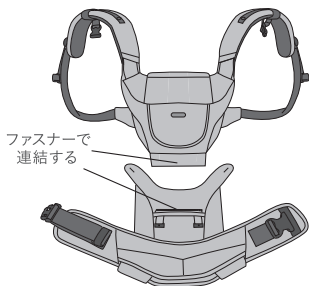
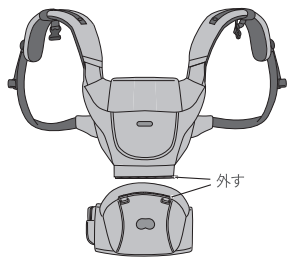


- 4 連結バックルを留めます。



- 5 完成です。

ヒップシートキャリアからfirstパーツ使用時への切り替え



1

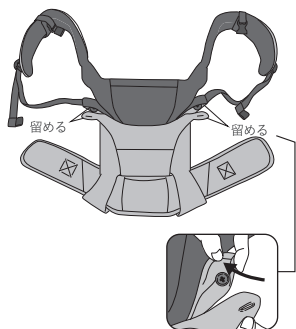
連結バックルと  
連結ファスナーを  
外します。

2

上部パーツと  
firstパーツを連結  
ファスナーで留めます。

3

連結バックルを  
留めます。



4

内側から  
連結ボタンを  
留めます。

5

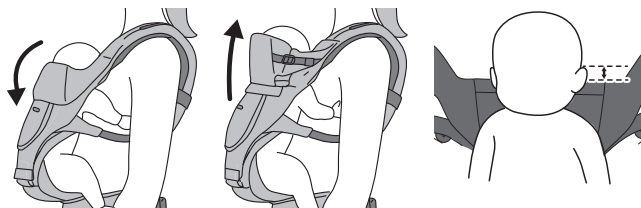
完成です。

# 各部の説明

## ヘッドサポート

### 調節方法

#### ヘッドサポート位置目安



新生児期はヘッドサポートをたたんでご使用下さい。耳が完全に出る場合はヘッドサポートは立ててご使用下さい。前向き抱っここの場合はヘッドサポートはたたんでご使用下さい。

新生児期は耳が少し出ている状態が目安です。

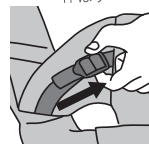
頭全体が隠れてしまう場合はタオル等を入れて高さを調節して下さい。

#### フィットアジャスターバックル

縮める



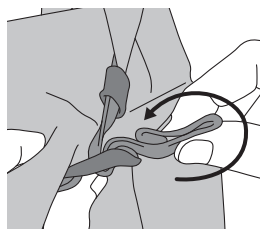
伸ばす



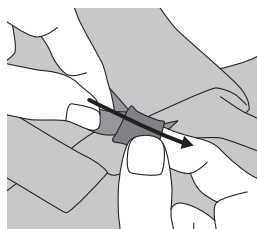
フィットアジャスターバックルで首回りの調節ができます。

## ストラップのまとめ方

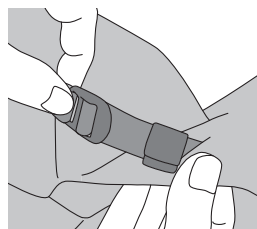
#### フィットアジャスターバンド



1 余ったベルトを折ります。



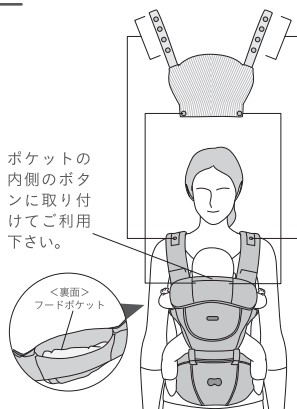
2 フィットアジャスターバンドに入れ込みます。



3 完成です。

## スリーピングフード

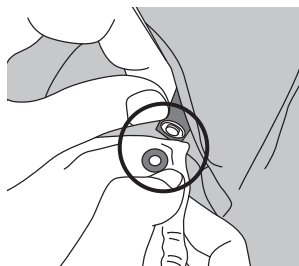
### 使い方



お子様の成長に合わせてフードスナップの位置を調節して下さい。お子様が寝ている時に使用すると首が安定します。風よけや日差しよけにもなります。

装着時は特にお子様の様子に注意して下さい。気道がふさがると窒息のおそれがあります。

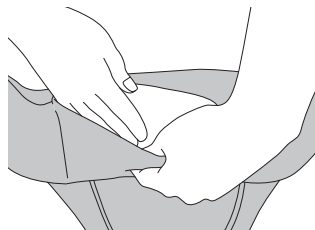
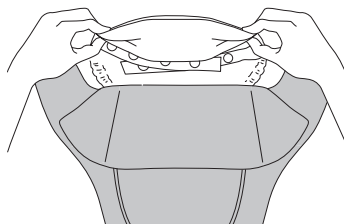
### 取り付け・取り外し方



外す際は両手でスナップボタンをつまんで下さい。生地を引っ張ると破損のおそれがあります。

フードポケット内のスナップボタンで脱着します。

### 収納の仕方



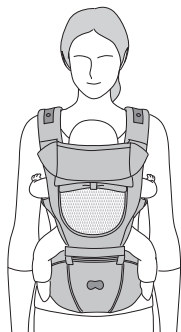
1 スリーピングフードを折り畳みます。

2 フードポケットの中に収納します。

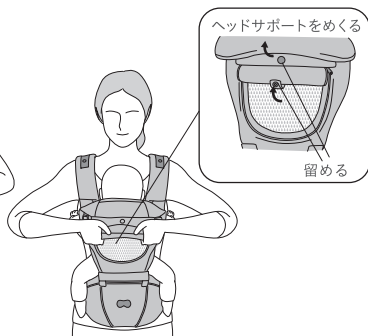
## シーズンカバー

使い方

開き方



シーズンカバーを開くとメッシュ地になります。季節や気温に応じて開閉してご使用下さい。

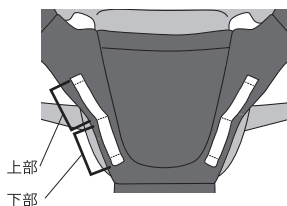


ファスナーを開き、巻き上げて  
シーズンカバー収納スナップで留めます。

各部の説明

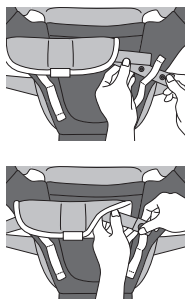
シーズンカバー・安全ベルト

## 安全ベルト



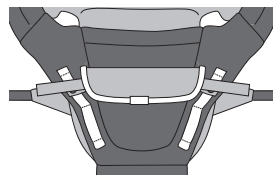
1

安全ベルト留めの下部は首すわり前、上部は首すわり後の使用が目安です。



2

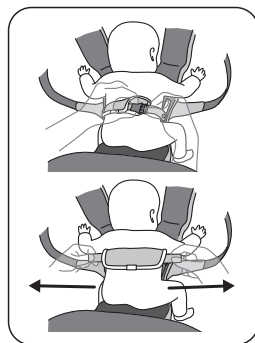
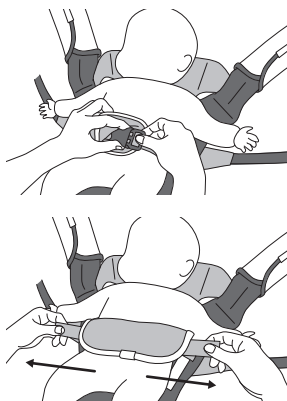
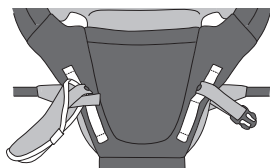
安全ベルト留めにストラップを通し、スナップボタンを留めます。



3

左右のスナップボタンを留めます。

前向き抱っこ時の装着



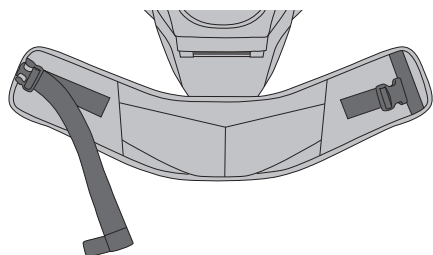
4 バックルを外します。

5 安全ベルトはお子様のお腹部分  
(前向き抱っこ時は背中部分)で装着し、  
両サイドからストラップを引き、  
長さを調節します。

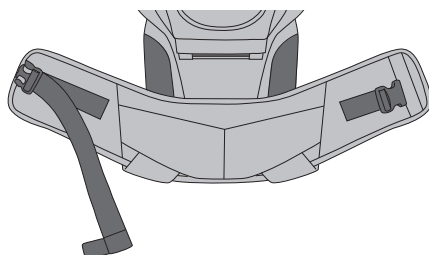
安全ベルトを留める  
タイミングは、装着  
の仕方の手順をご確  
認下さい。

## firstパーツのサイズ調節

スモールサイズ・ノーマルサイズ



スモールサイズ



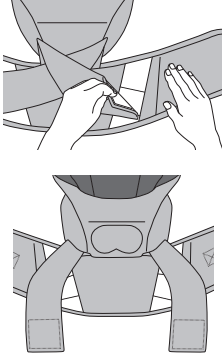
ノーマルサイズ

股幅の変更ができます。

首すわり前はスモールサイズ、首すわり後はノーマルサイズでの使用が目安です。

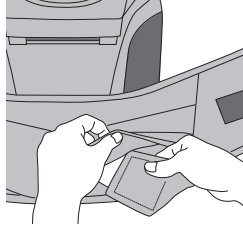
出荷時はスモールサイズになっています。

## スモールサイズからノーマルサイズへの変更



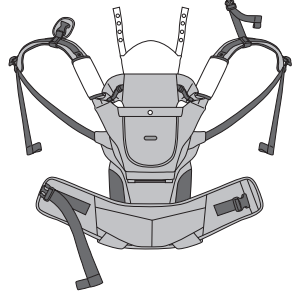
1

ピンクと水色のマジックテープを外します。



2

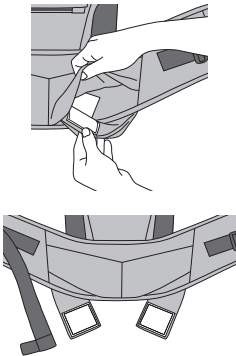
ピンクと水色のマジックテープは同じ色を合わせて留めます。



3

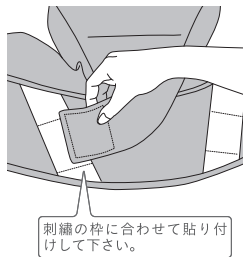
完成です。

## ノーマルサイズからスモールサイズへの変更



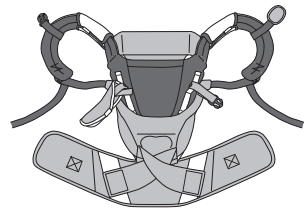
1

ピンクと水色のマジックテープを外します。



2

ピンクと水色のマジックテープは同じ色を合わせ、交差してマジックテープを留めます。



3

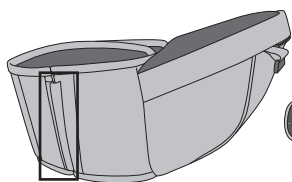
完成です。



## ウエスト調節ファスナー

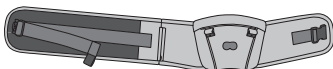
### 各部の説明

ウエスト調節ファスナー・ウエストポーチ

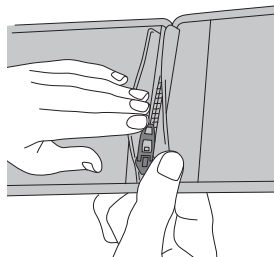
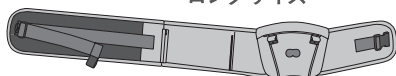


サイズ調整は装着前に行ってください。

ショートサイズ



ロングサイズ



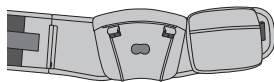
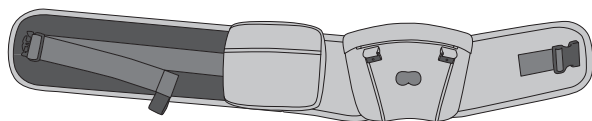
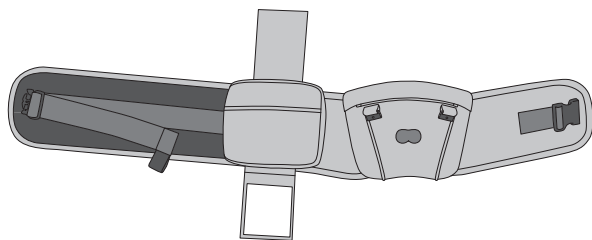
### ●ロングサイズ

ファスナーを開いて使用するとロングサイズになり、腰ベルトが最大124cmになります。

### ●ショートサイズ

ショートサイズでご使用される際は、ファスナーを完全に閉め、必ず安全ロックをして下さい。

## ウエストポーチ



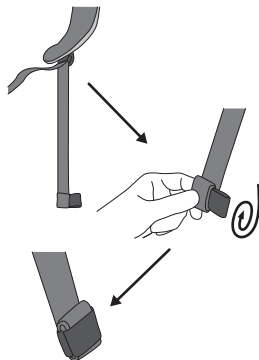
左右どちらでも取り付けできます。

firstパーツ使用時にもお使いいただけます。

ウエストポーチのマジックテープを腰ベルトに巻き付けます。

## ストラップ・バックルの調節

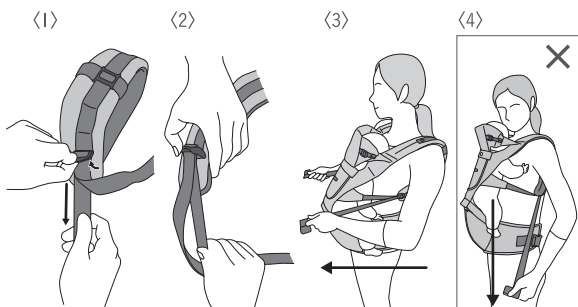
### ストラッピングバンド



余ったストラップが気になる場合は、ストラップを巻いて収納できます。

### 肩ベルト

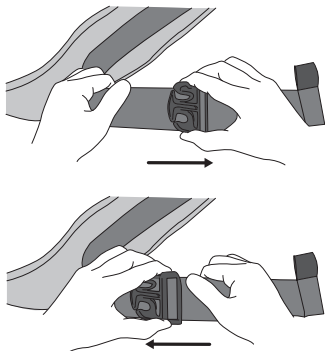
#### 調節方法



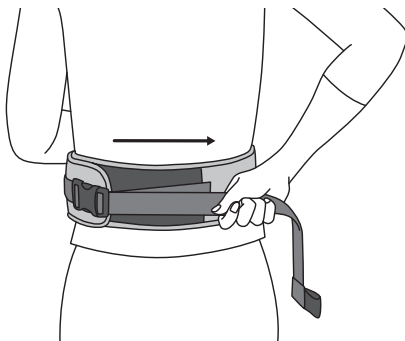
〈1・2〉バックルを持ち上げながら、ストラップを引きます。  
〈3〉装着後の調節は、ストラップを矢印の方向に引きます。  
〈4〉ストラップを下方向に引くとロックがかかり引きません。

### 腰ベルト

#### 調節方法



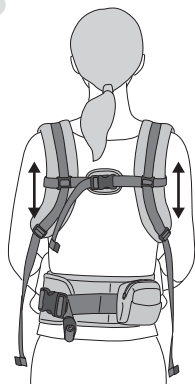
バックルを持ち上げながら、ストラップを引きます。



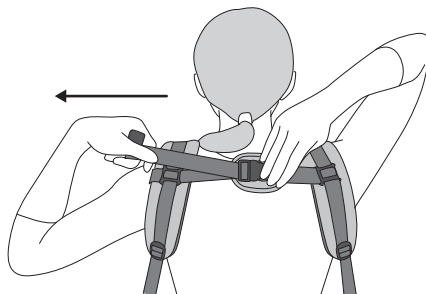
装着後の調節は、ストラップを矢印の方向に引きます。

## 上部バックル

### 調節方法



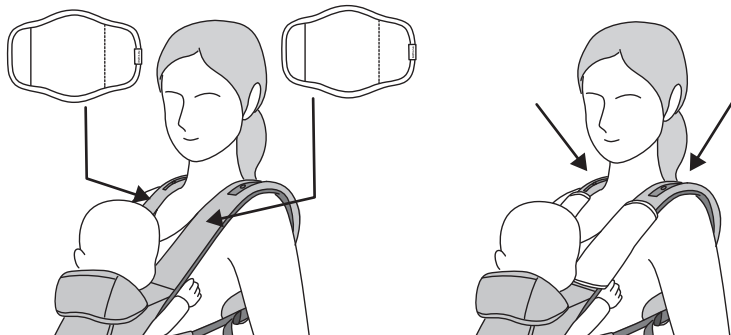
上下に調節できます。  
※左右同じ高さになるようにして下さい。



装着後の調節は、  
ストラップを矢印の方向に引きます。

# 付属品

## ベルトカバー



肩ベルトに巻きつけ、マジックテープで留めます。

付属品

ベルトカバー・前向きよだれカバー

## 前向きよだれカバー



1 折りたたんだ状態のヘッドサポートの上から前向きよだれカバーをかぶせます。

2 肩ベルトに巻きつけ、マジックテープで留めます。

# 装着方法

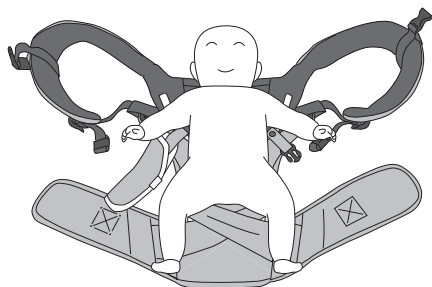
firstパーツ使用時 → P.3 ご使用時期の目安

## (首すわり前) 対面抱っこ

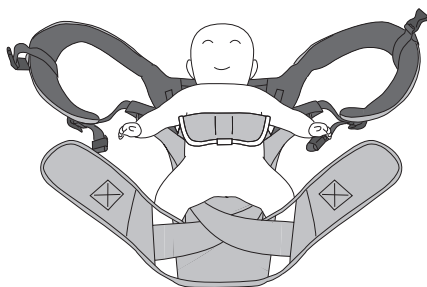
ベッドやソファなどの安定したやわらかい台の上で装着を行ってください。

### 装着方法

firstパーツ使用時(首すわり前)対面抱っこ



→ P.11 firstパーツのサイズ調節



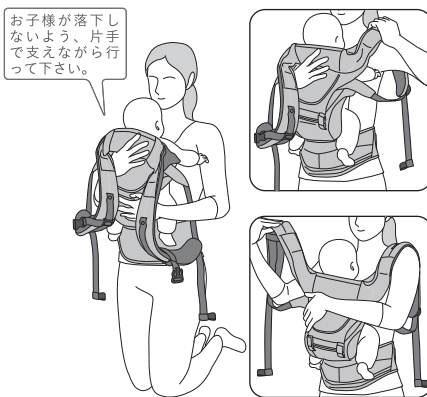
→ P.10 安全ベルト

1 firstパーツのくぼみの中に  
お子様のおしりを乗せます。

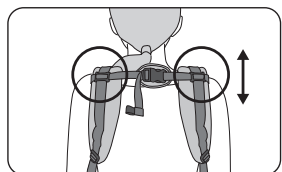
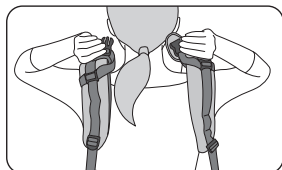
2 お子様のはfirstパーツの下側にし、  
安全ベルトを留めます。



3 腰バックルを  
安全ゴムバンドに通し、  
バックルを留めます。

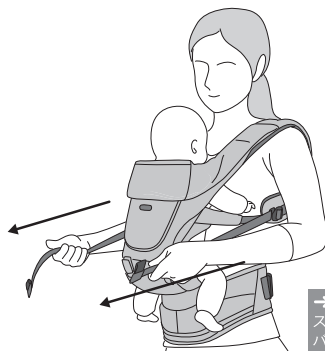


4 肩ベルトに片方ずつ腕を通します。



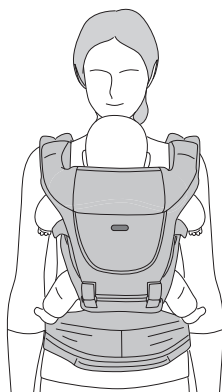
→P.15  
上部バックル

5 | 上部バックルを留めます。



→P.14  
ストラップ・バックルの調節

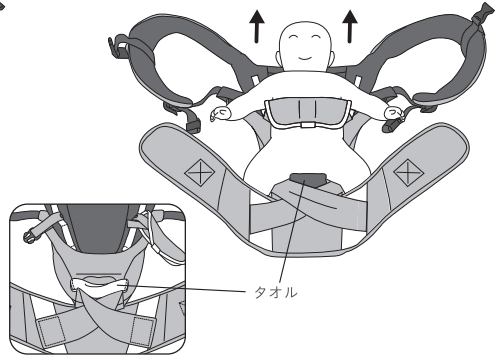
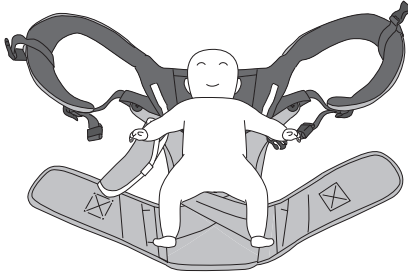
6 | 肩ストラップを矢印の方向に引き、長さを調節します。



→P.30 装着ポイント

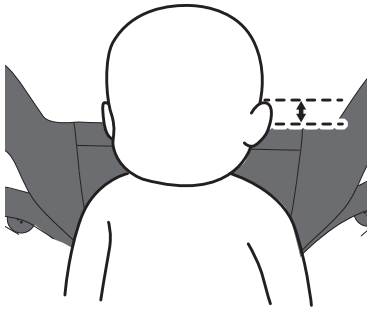
7 | 完成です。  
お子様を降ろす際は、  
抱く時と逆の手順で行って下さい。

**お子様の身長が小さい場合** お子様の頭全体がキャリアに入ってしまう場合は、おしりの下にタオル等を入れて高さを調節してください。



1 firstパーツのくぼみの中に  
お子様のおしりを乗せます。

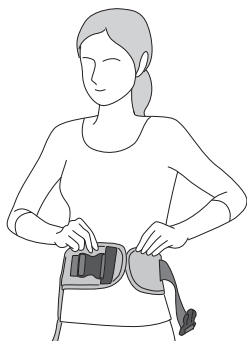
2 おしりの下にタオル等を入れ、  
お子様の頭がキャリアから  
出るように調節します。



3 耳が少し出ている状態が目安です。  
お子様の成長や体型に合わせて  
調節して下さい。

**(首すわり後) 対面抱っこ** → P.3 ご使用時期の目安

首すわり後のお子様にはノーマルサイズのご使用がお勧めです。

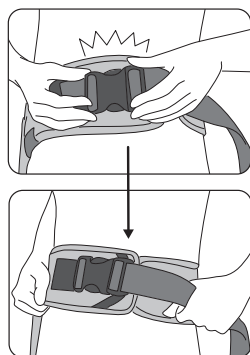


→ P.11 firstパーツのサイズ調節

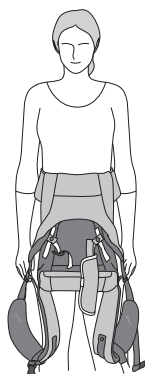
1 | 腰ベルトを巻きます。



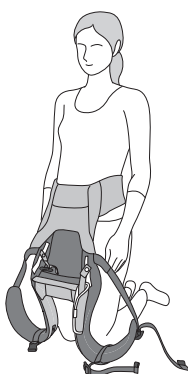
2 | 腰ストラップを安全ゴムバンドに通します。



3 | 腰ベルトのバックルを留め、長さを調整します。



4 | 上部パーツが正面に来るようにします。



5 | お子様を乗せる前に、安全のため、膝立ちの姿勢になります。



6 | お子様を抱きかかえます。

装着方法

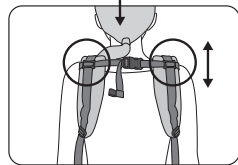
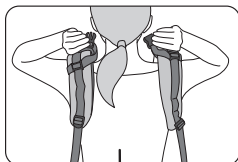
firstパーツ使用時(首すわり後)対面抱っこ



装着方法

ヒストパーツ使用時(首すわり後)対面抱っこ

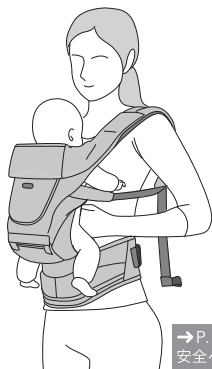
お子様が落下しないよう、片手で支えながら行って下さい。



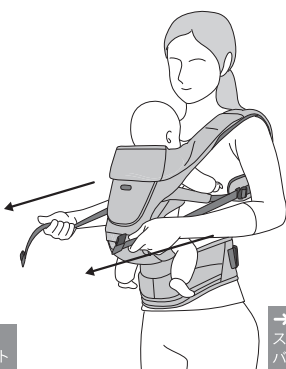
→P.15  
上部バックル

7 肩ベルトに片方ずつ腕を通します。

8 上部バックルを留めます。



→P.10  
安全ベルト



→P.14  
ストラップ・  
バックルの調節



→P.30  
装着ポイント

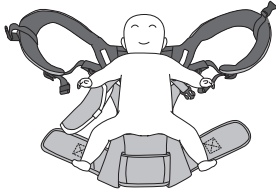
9 安全ベルトを留めます。

10 肩ストラップを矢印の方向に引き、長さを調節します。

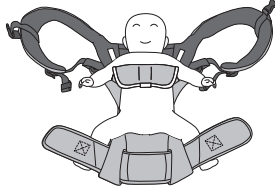
11 完成です。お子様を降ろす際は、抱く時と逆の手順で行って下さい。

**(首すわり後) おんぶ** →P.3 ご使用時期の目安

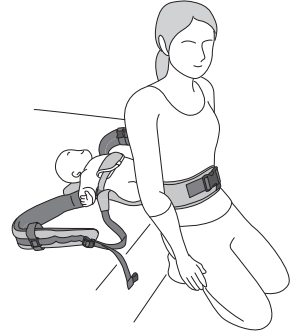
ベッドやソファなどの安定したやわらかい台の上で装着を行って下さい。



→P.11 firstパーツのサイズ調節



→P.10 安全ベルト



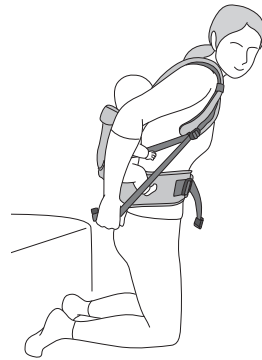
1 お子様を乗せます。

2 お子様の足は firstパーツの下側にし、安全ベルトを留めます。

3 腰バックルを安全ゴムバンドに通し、バックルを留めます。



→P.15 上部バックル



4 肩ベルトに腕を通し、上部バックルを留めます。

5 膝立ちの状態で肩ストラップを引き、長さを調節します。

6 完成です。お子様を降ろす際は、抱く時と逆の手順で行って下さい。

装着方法

firstパーツ使用時(首すわり後)おんぶ

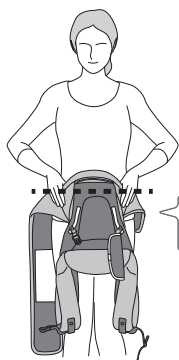
# 装着方法

## ヒップシートキャリア

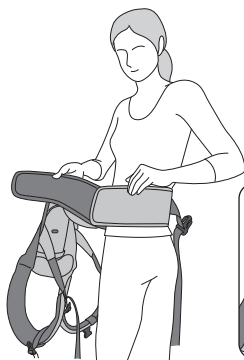
対面抱っこ → P.3 ご使用時期の目安

### 装着方法

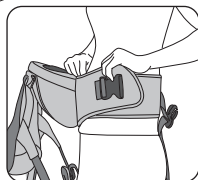
ヒップシートキャリア(対面抱っこ)



お子様のお尻が装着者の方のおへそに来る位置が目安です。

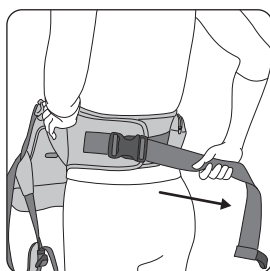
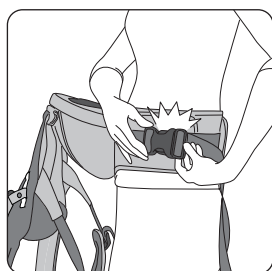


締め方が緩いと、お子様を乗せた際に負荷が大きくなる可能性があります。



1 ヒップシートを装着者のおなかに合わせます。

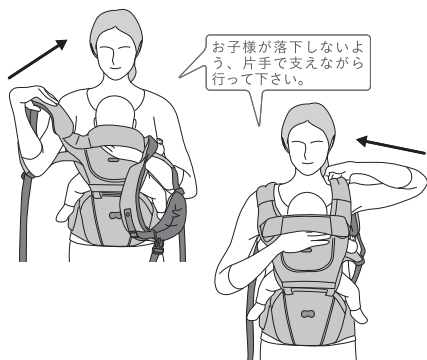
2 腰ベルトを締め、マジックテープを留めます。



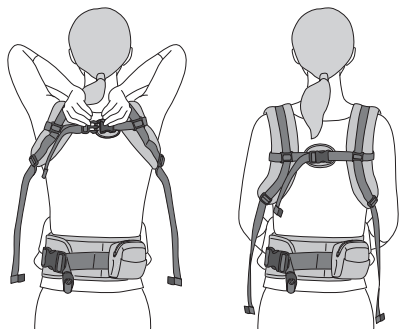
3 バックルを留めます。

4 腰ストラップを引きます。

5 お子様を両手で支えながら、装着者と対面した状態でヒップシートに乗せます。



6 | 肩ベルトに片方ずつ腕を通します。



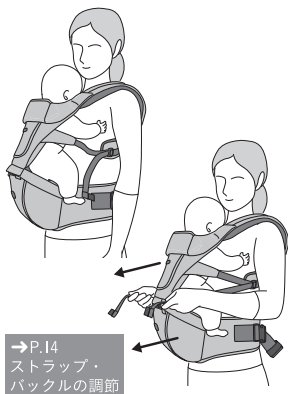
→P.15 上部バックル

7 | 上部バックルを留めます。



→P.10 安全ベルト

8 | 安全ベルトを、お子様のおなかの部分で留めます。



→P.14  
ストラップ・  
バックルの調節

9 | 肩ストラップを矢印の方向に引き、長さを調節します。



→P.30  
装着ポイント

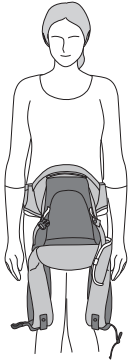
10 | 完成です。お子様を降ろす際は、抱く時と逆の手順で行って下さい。

## 前向き抱っこ →P.3 ご使用時期の目安

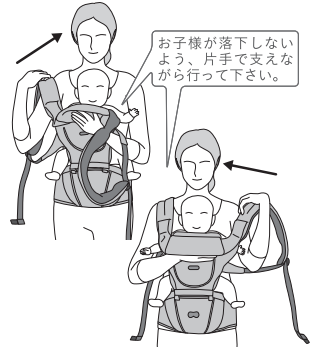
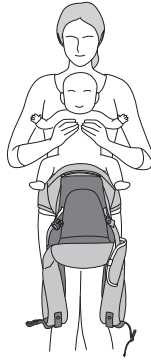
ヘッドサポートはたたんでご使用下さい。

### 装着方法

ヒップシートキャリア(前向き抱っこ)



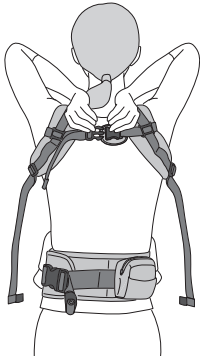
お子様のお尻が装着者の方のおへそに来る位置が目安です。



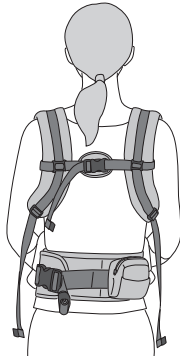
1 ヒップシートを装着者のおなかに合わせます。

2 お子様を両手で支えながら、前向き状態でヒップシートに乗せます。

3 肩ベルトに片方ずつ腕を通します。



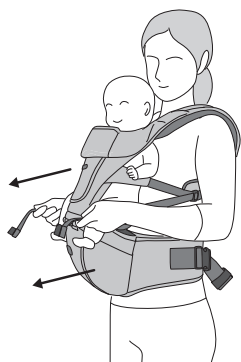
→P.15 上部バックル



→P.10 安全ベルト

4 上部バックルを留めます。

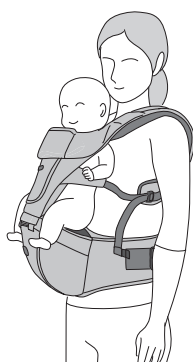
5 安全ベルトを、お子様の背中部分で留めます。



→P.14  
ストラップ・  
バックルの調節

6

肩ストラップを  
矢印の方向に引き、  
長さを調節します。



→P.30  
装着ポイント

7

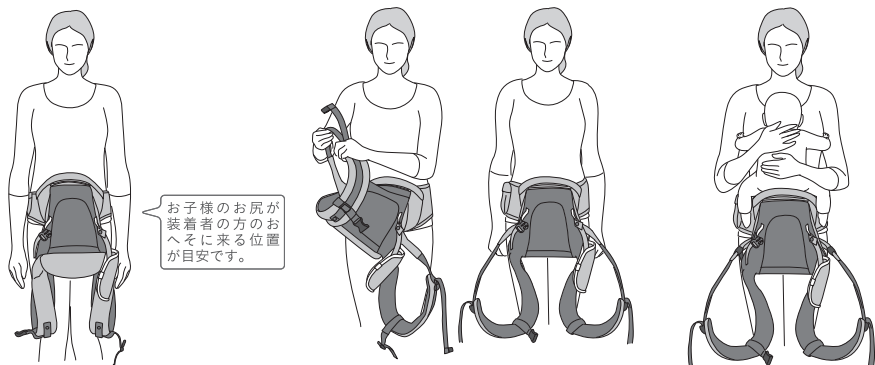
完成です。  
お子様を降ろす際は、抱く時と  
逆の手順で行って下さい。

装着方法

ヒップシートキャリア(前向き抱っこ)

装着方法

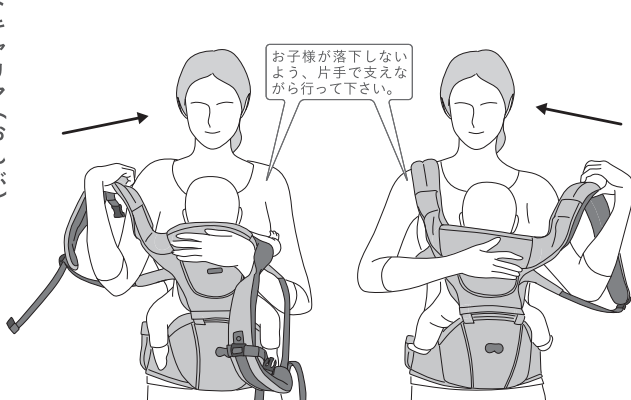
ヒップシートキャリア(おんぶ)



1 ヒップシートを装着者のおなかに合わせます。

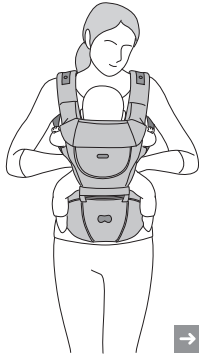
2 肩ベルトのストラップをゆるめます。

3 お子様を両手で支えながら、装着者と対面の状態でヒップシートに乗せます。



4 肩ベルトに片方ずつ腕を通します。

5 上部バックルを留めます。



→P.10 安全ベルト

6 安全ベルトを、  
お子様のおなかの部分で留めます。



7 右腕を肩ベルトの上から抜きます。



8 左腕を  
肩ベルトの下から  
抜きます。

お子様が落下しない  
よう、支えながらお  
こなって下さい。



9 前かがみになり、  
腰ベルトを右から  
後ろに回します。



お子様の頭にひじ  
が当たらないよう  
ご注意ください。

10 お子様を脇の下に  
来たら、右腕を  
肩ベルトに通します。



## 装着方法

### ヒップシートキャリア(おんぶ)



11

ヒップシート  
キャリアが  
真後ろに来るまで  
回します。



12

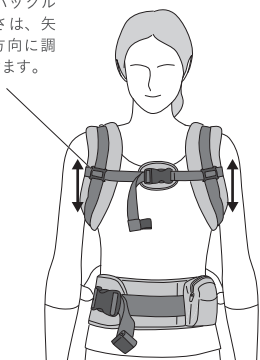
左腕を  
肩ベルトに  
通します。



13

肩ストラップを  
矢印の方向に引き、  
長さを調節します。

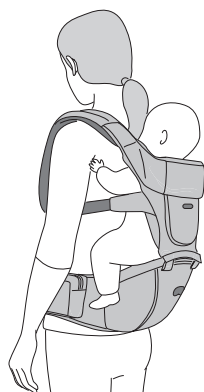
上部バックル  
の高さは、矢  
印の方向に調  
節できます。



→P.15 上部バックル

14

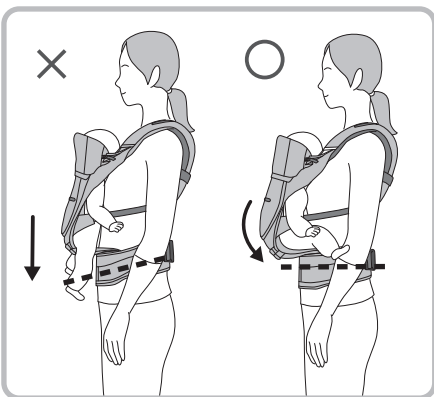
上部バックルの高さを  
調節します。



15

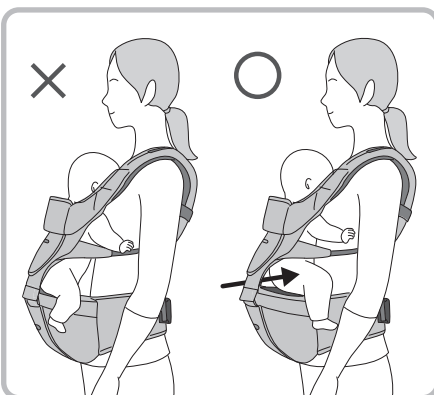
完成です。  
お子様を降ろす際は、抱く時と  
逆の手順で行って下さい。

## 装着ポイント



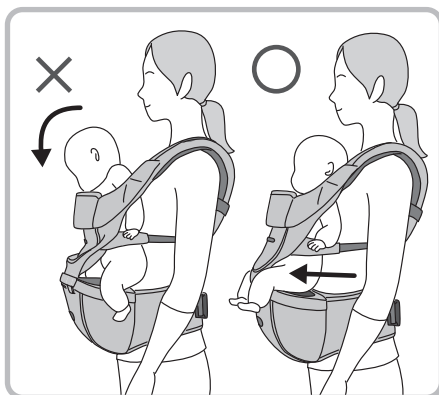
### firstパーツ使用時（対面抱っこ）

**注意** 腰ベルトの位置が低すぎたり  
緩すぎると姿勢が安定しません。



### ヒップシート使用時（対面抱っこ）

**注意** 対面抱っこの際にお子様のお尻が下がっていると、お子様に負担がかかります。その場合は、お子様のお尻を装着者の体に引き寄せるようにして下さい。



### ヒップシート使用時（前向き抱っこ）

**注意** 前向き抱っこの際にお子様が前のめりになっていると、お子様に負担がかかります。その場合は、お子様のお尻を少し前に出し、お子様が装着者の体にもたれかかるようにして下さい。

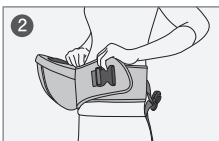
## ヒップシート

ヒップシートでのご利用はSGマーク制度（賠償制度）の対象外です。

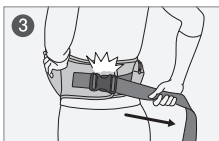
### 装着手順



1 前・横など、自分の好きなポジションに台座を合わせます。  
※体型により多少の差異があります。一番負担の少ない位置に合わせて下さい。



2 腰ベルトを締め、マジックテープをしっかりと留めて下さい。

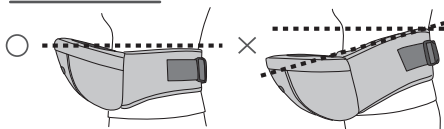


3 腰バックルをカチッと音がするまで確実に留め、ストラップを引いて調節して下さい。

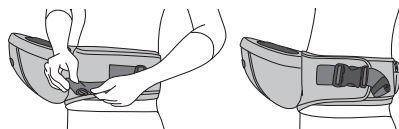


4 お子様を乗せます。お子様が落下しないよう必ず両手で支えてご使用下さい。  
※お子様を降ろす際は、装着時と逆の手順で行って下さい。

### 装着ポイント



腰ベルトは横から見た時に平行になるように装着して下さい。



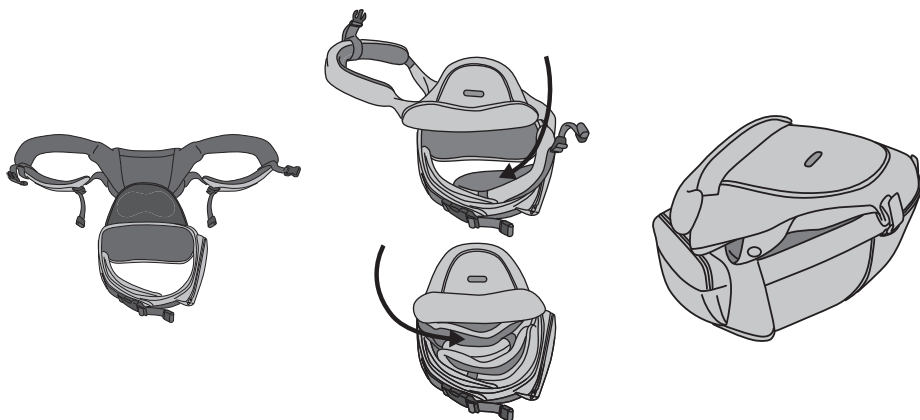
余ったストラップはストラッピングバンドでまとめる事が出来ます。

- \*ヒップシートを正しく装着していないとお子様をのせた時に前に傾き、ヒップシートの底部分で骨盤が圧迫され、不快感の原因となります。
- \*腰ベルトは緩みのないようにお締め下さい。
- \*ヒップシートの装着位置はお客様の体型により異なります。ご自身の身体に適した位置でご使用下さい。

# 収納・保管

## たたみ方

### ヒップシートキャリア

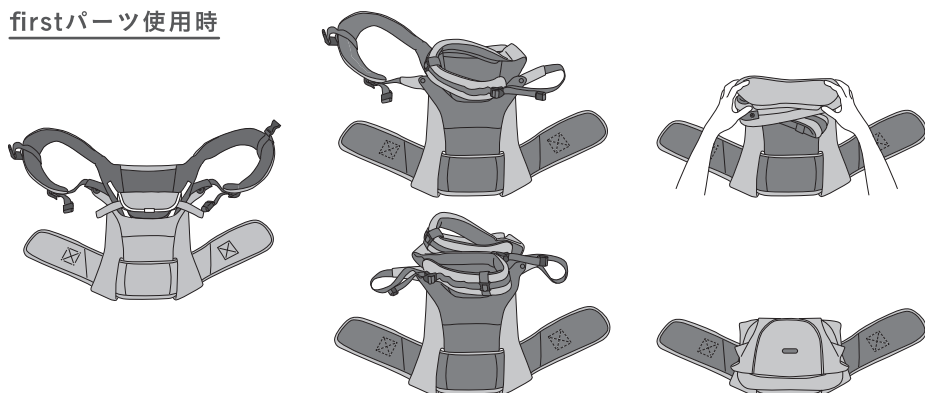


1 | 腰ベルトのマジックテープを留め、上部を前に倒します。

2 | 肩ベルトを腰ベルトの内側に折り込みます。

3 | 完成です。

### firstパーツ使用時

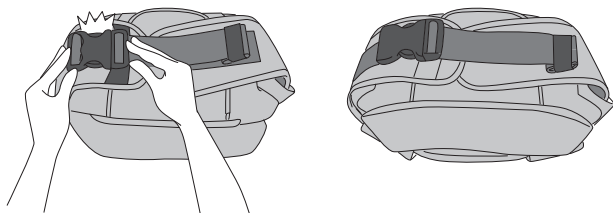


1 | 裏面を上面にして置きます。

2 | 肩ベルトを内側に折りたたみます。

3 | 上から巻いて丸めていきます。

## firstパーツ使用時



4 | 腰バックルで留めます。

5 | 完成です。

### 保管

- ・お様の手の届く場所に保管しないで下さい。
- ・高温多湿な環境を避けて保管して下さい。
- ・屋外に放置したり、濡れたまま放置しないで下さい。カビなどが発生するおそれがあります。
- ・直射日光の当たる場所に保管しないで下さい。

# 点検・お手入れ

## 点検

ご使用前に、バックル等の部品の破損、ベルトや生地などの破れ、ほつれ、キズがないことを確認して下さい。異常がある状態で使用すると事故につながるおそれがあります。

## お手入れ

### 軽度の汚れの場合

湿らせた布でたたいて汚れを落として下さい。

### 洗濯する場合

ヒップシートの中材は取り出し、すべてのバックルとファスナーを留めてから、洗濯ネットに入れ、30度以下の水温で弱流水にて洗濯して下さい。

- ・洗剤を使用する場合には中性洗剤を使用して下さい。
- ・蛍光増白剤入りの洗剤は使用しないで下さい。
- ・漂白剤は使用しないで下さい。
- ・他の物とは分けて洗って下さい。色落ち・移染のおそれがあります。
- ・ベルトカバー、前向きよだれカバー、スリーピングフードは分けて洗って下さい。  
色落ち・移染のおそれがあります。
- ・長時間水に浸しておかないで下さい。収縮や色移りの原因となり、生地が傷む場合があります。
- ・直射日光を避け、風通しの良い日陰でつり干しをして完全に乾かして下さい。
- ・風合いと型崩れを避けるためには洗濯機の使用頻度は控えめにして下さい。
- ・抱っこひもが汚れたまま使用を続けた場合、生地の劣化につながるおそれがあります。



# Q&A

**Q.** 子供の位置が高すぎる、又は低すぎます。

**A.** 腰ベルトの位置を装着者の体型やお子様の成長に合わせて上下に調節して下さい。

**Q.** ヒップシートと組み合わせて新生児から使えるオプションはありますか。

**A.** ヒップシートキャリアは首すわり前のご使用いただけません。  
首すわり前は「firstパーツ使用時」にてご使用下さい。

**Q.** 中材を抜いて荷物を入れられますか。

**A.** 落下の恐れがあり、大変危険です。  
お子様の安全の為に必ず中材を入れた状態で使用して下さい。  
小物入れはウエストポーチをご利用下さい。

**Q.** オーガニックコットン生地に黒いシミがあります。

**A.** ベルトカバー、前向きよだれカバーで使用しているオーガニックコットンは漂白剤等の化学処理を行っておりません。そのため、綿の茎や葉が生地に入り込み、黒い点やシミに見えることがあります。オーガニックコットンの風合いとしてご理解頂き、安心してご使用下さい。

**Q.** BELK-S firstパーツ使用時のスモールサイズとノーマルサイズの切替が分かりません。

**A.** 首すわり前はスモールサイズ、首すわり後はノーマルサイズが目安です。お子様の成長に合わせて保護者の方が判断して下さい。股の開きが自然なM字になるよう調節して下さい。

**Q.** 首すわり前ですが子供が大きいのですモールサイズでは股幅が狭く心配です。

**A.** BELK-S firstパーツ使用時のスモールサイズ、ノーマルサイズはお子様の成長に合わせて調節して下さい。ノーマルサイズは首すわり前でもご使用頂けます。

**Q.** 抱っこひもの生地と子供の肌が触れる部分が赤くなる時があります。

**A.** お子様の肌に生地跡がついたり、赤くなる場合は露出部を覆う服を着せるか、タオルを挟むなど、抱っこひもが直接肌に触れないようにして下さい。

**Q.** 子供の腕はベルトの上から出すのですか。下から出すのですか。

**A.** お子様の成長に合わせてどちらでもご使用頂けます。ただし、特に腰すわり前のお子様は上体が不安定ですので、手で支えるようにしてあげてください。

**Q.** 腰ベルトが食い込んで痛い、違和感があります。

**A.** 腰ベルトの装着が緩い、位置が合っていない可能性があります。  
腰ベルトはきつく巻いて下さい。位置が合っていない場合は上下にずらして調節して下さい。

**Q.** 肩ベルトが外れて落ちてしまいます。

**A.** 上部バックルの幅を調節して下さい。  
特に上下に稼働した際は必ず幅をご確認頂き、肩ベルトが外れないように締めて下さい。

**Q.** 連結バックル、連結ファスナーは、どちらか片方だけ留めれば大丈夫ですか。

**A.** お子様の落下や商品破損のおそれがあり大変危険です。連結バックルと連結ファスナーはどちらもしっかりと留めて下さい。

# SGマーク制度



SGマーク付き製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施する制度です。

抱っこひもの場合、ご購入後3年以内の製品が有効期間となります。

## 〈賠償についてのご注意〉

SGマーク被害者救済制度は、SGマーク付き製品の欠陥によって傷害などの身体的な損害(人的損害)について賠償する制度です。この制度は、SGマーク付き製品そのものが故障した場合に補償するものではなく、また、SGマーク付き製品の欠陥によって他の物に生じた損害(物的損害)を賠償するものではありません。

## 〈製品の欠陥によって事故が起きた場合〉

事故が起きたら、すぐに製品安全協会へ連絡して下さい。連絡後、製品安全協会から送付されてくる事故発生届等を提出していただきます。(原則として60日以内)

## 〈事故の届出に必要な項目〉

### ①事故の原因となったSGマーク表示の製品

- イ) 製品の名前、SGマーク番号
- ロ) 製品の購入先、購入年月

### ②事故発生の状況

- イ) 事故発生年月日   ロ) 事故発生場所
- ハ) 事故発生状況

### ③被害の状況

- イ) 被害者の氏名、年令、性別、職業、住所
- ロ) 被害の状況と程度

製品安全協会

〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪2階 TEL 03-5808-3300

ヒップシートでのご利用はSGマーク制度(賠償制度)の対象外です。  
抱っこひも利用時のSGマーク制度の適用対象月齢は以下の通りです。

firstパーツ使用時

- 対面抱っこ : 1ヶ月~24ヶ月(体重13kg)まで
- おんぶ : 首がしっかりすわった4ヶ月~36ヶ月(体重15kg)まで

BELK-S

- 対面抱っこ : 首がしっかりすわった4ヶ月~24ヶ月(体重13kg)まで
- 前向き抱っこ : 腰がしっかりすわった7ヶ月~24ヶ月(体重13kg)まで
- おんぶ : 腰がしっかりすわった7ヶ月~36ヶ月(体重15kg)まで



# 保証書

## 保証規定

1. 保証期間は使用開始時期・使用期間にかかわらず、お買い上げ日より1年間です。
2. 日本国内在住の方が保証対象です。
3. 保証期間内に正しい使用状態（取扱説明書及び本体縫込みラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には無償修理を致します。

## 無償修理について

1. お買い上げ7日以内の初期不良のお申し出以外は送料をご負担いただきます。
2. 修理の都合により、製品や部材を交換する場合があります。
3. 製造の都合により、交換製品や部材は元の商品と変更になる場合があります。
4. 修理後も保証期間に変更はありません。

## 保証の適用外

1. 保証書が無い場合
2. 保証書にお買い上げ日及び販売店印またはご購入レシートが無い場合
3. 故意、または不注意による故障や破損
4. 間違ったご使用や不当な修理、改造による部品の変形・故障・破損
5. 製品の自然劣化及び洗濯による色落ち、経年変化による色褪せなど外観の変化
6. 地震・落雷・水害・火災・盗難など、自然災害や人災による紛失や破損
7. 中古販売や個人売買などにより購入した場合
8. 本製品以外の諸経費（運賃、代替品等）

## 保証期間中でも次のような場合は有償での対応となります

1. バックル（上部バックル・腰バックル・連結バックル等）の破損
2. スナップボタンの破損
3. その他、当社において有償修理が相当であると合理的に判断した場合

## お客様情報

|   |      |
|---|------|
| ご住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> |      |
| お名前   | TEL  |
| 商品名・型番  |      |
| ご購入日  | 販売店名 |

※保証書の発行はできませんので大切に保管して下さい。

発売元 株式会社アスコン BABY&Me

〒141-0031 東京都品川区西五反田七丁目21番11号 第2TOCビル 7階 1・2号  
カスタマーセンター：0800-100-1730 info@babyandme.co.jp



# MEMO



※本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどを分かりやすくするため、  
実物とは多少異なる場合があります。

※本書に記載されている内容の一部または全部を無断で転載、複写、引用を禁じます。  
※本書の内容については、改訂などの諸事情により予告なく変更する場合があります。